図書館だより

－特集「地球に落ちてきた男　デヴィッド・ボウイ」
－展示紹介
－新刊紹介
－お知らせ

杉並区立中央図書館
２０２２年 １月号

特集

地球に落ちてきた男

デヴィッド・ボウイ

2016年ニューアルバム「★(ブラックスター)」の発売直後、突如としてこの世を去ったスーパースター、デヴィッド・ボウイ。彼はどのようにしてスターになり、世界中を魅了したのか。

時代の流れによって変幻自在に自身のキャラクターを作り上げ常にストイックな姿勢で音楽と向き合ってきた彼の人生を、死後6年・生誕75周年を迎えた今、改めて確認する。

デヴィッド・ボウイ 変幻するカルト・スター

野中モモ／著　　筑摩書房［ちくま新書1234］　2017.1
請求記号：A［新書］

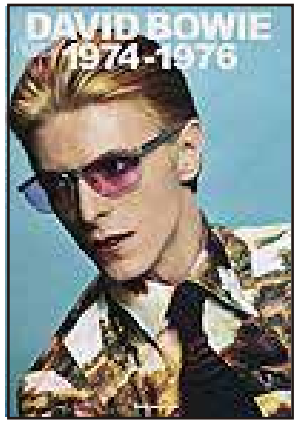
デヴィッド・ボウイの生涯やディスコグラフィーを写真を交えて紹介している本。
淡泊な文章で書かれており、デヴィッド・ボウイ関連の本では珍しく新書サイズで纏まっているため非常に読みやすくなっている。

デヴィッド・ボウイ 無を歌った男

田中純／著　　岩波書店　2021.2
請求記号：767.8 ホ

東京大学大学院総合文化研究科教授である筆者が書いた2段組６００ページを越す労作。
デヴィッド・ボウイとの出会いや彼の美学、思想などを思想史学者ならではの視点で綴る。

デヴィッド・ボウイ 1974－1976



大久達朗／監修　　請求記号：764.7 ホ
シンコーミュージック・エンタテイメント　2016.11

それまでのグラムロックから音楽性を大胆に変更し、アメリカに拠点を移したボウイ。
1974年発売「DIAMOND DOGS」から1976年発売「STATION TO STATION」までの活動を追った本書。過渡期に差し掛かった彼の音楽をじっくり堪能することができる一冊。

評伝デヴィッド・ボウイ 日本に降り立った異星人

吉村栄一／著　　DU BOOKS　2017.1
請求記号：764.7 ホ

日本で一時期ボウイのライナーノーツを担当していた著者がデヴィッド・ボウイの生涯と日本との関わりについて書いている。初来日の時に船で来た理由や京都の奥地に住んでいたという噂まで、盛りだくさんだ。これから彼のことを知る方にはとても分かりやすい内容となっている。

日本では「レッツ・ダンス」のヒットや「戦場のメリークリスマス」で知名度が上がったボウイ。写真家 鋤田正義にアーティスト写真を依頼し後に「英雄夢語り（ヒーローズ）」のジャケットに採用したり、当時まだ有名ではなかったファッションデザイナー山本寛斎の衣装を身にまとい、スタイリストに高橋靖子を起用したりするなど、日本との関わりも深い。

彼は何度も生まれかわり、音楽だけでなく世界中のカルチャーに多大な影響を与え、惜しまれながら2016年にこの世を去った。いや、もしかしたら地球での役目を終え、自分の星へ帰って行ったのかもしれない。

現在でも彼は人々の心の中で燦然と光り輝くスターマンのままだ。

一般開架 特集

1階 展示コーナー

直木賞・芥川賞 受賞作品

展示期間
1月7日（金）～2月2日（水）

第166回 直木賞・芥川賞の発表が近づいてまいりました。
これを機会に過去の受賞作品を読んでみませんか。
あのとき気になっていても読めなかった本。もう一度読んでみたい本。
時を経て、意外な発見があるかもしれません。

第一回直木賞

鶴八鶴次郎

川口 松太郎／著
中央公論社　1979.8
請求記号：BG カ

表題作『鶴八鶴次郎』等の作品で第一回直木賞を受賞。
いわゆる明治物。時代小説に通じる義理人情の世界観が軽快で読みやすい作品です。

第一回芥川賞

蒼氓

石川 達三／著
新潮社　1993
請求記号：BG イ

第一回芥川賞受賞作品。三部構成でブラジル移民の様子を描きます。
著者自身の経験に基づく描写が鮮明で圧巻の一冊です。

1階 展示コーナー

「人生100年時代」がやってきた

展示期間
1月26日（水）～3月2日（水）

「人生１００年時代」と言われても、不安に感じている人も多いのでは。長く続く人生をどう生きるか、どう楽しむか。参考になるような本を幅広いジャンルから集めました。

＜図説＞老いと健康の文化史　西洋式養生訓のあゆみ

健康長寿の考え方の歴史を多彩な資料とともに解説。ヒポクラテスの教えが現代の生活に浸透していたのは驚きです。美しい歴史的絵画を眺めるだけでも楽しい一冊です。

リナ・ノエフ／編著　原書房　2021.9
森 望／訳　請求記号：490 ノ

大人の「勉強」大作戦　自信がつく！毎日が面白くなる！

働きながら勉強する女性たちのリアルな勉強スタイルを紹介。疑問にヒント、答えを授けます。学ぶことは何歳から始めても遅くない、モチベーションを高める一冊です。

日経BP　2021.4
請求記号：379 ニ

YAコーナー特集　2階

日本の伝統 ものづくり

展示期間
1月7日（金）～3月2日（水）

長年にわたり受け継がれている伝統工芸は知れば知るほど奥深く、
人の思いやぬくもりを感じられるものばかり。好きなものをそばにおいて
眺めるもよし、いっそのこと弟子入りして職人の道を行くもよし。
伝統工芸の世界に触れてみては？

民藝と手仕事
長く使いたい暮らしの道具と郷土玩具61× 基礎知識 × 楽しむ旅

古くから人々に使われてきた道具や玩具たち。
工夫されたつくりや味のあるほっこりとした見た目には、職人さんの思いが溢れています。生活を豊かにしてくれるモノがきっと見つかる本。

暮らしの図鑑編集部／編
翔泳社　2020.10
請求記号：750 ク

中央図書館に入った

新刊紹介

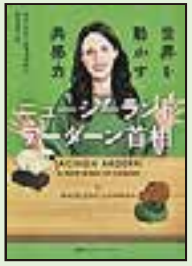
虹いろ図書館のかいじゅうたち

櫻井 とりお／著　　河出書房新社　2021.11
請求記号：913 サ

世界は、決してあなたを見捨てない。心を凍らせた少女かおりと、いじめを受けた少年ケン。体の中にかいじゅうを飼う２人が、虹いろ図書館を訪れると…。「虹いろ図書館」シリーズ第３弾。

ニュージーランド アーダーン首相　世界を動かす共感力

マデリン・チャップマン／著
西田 佳子／訳
集英社インターナショナル　2021.11
請求記号：289.3 ア



迅速な判断、丁寧な発信でゼロコロナを実現した、ニュージーランドのアーダーン首相。卓抜した判断力、コミュニケーション力、共感力の源は何か。世界が注目する新しいタイプのリーダーに迫る評伝。

歓待する文学

小野 正嗣／著
NHK 出版　2021.11
請求記号：904 オ

本は言葉でできたその世界のうちに、読者のための場所を作り、もてなしている -。カズオ・イシグロ、多和田葉子、クッツェー、ゼーバルトなどの小説 16 作品を案内する。NHK ラジオテキストに加筆し単行本化。

図書館スタッフのおススメの本を紹介するコーナー

図書館員の本棚

ロング・グッドバイ

レイモンド・チャンドラー／著
村上春樹／訳
早川書房　2009.3
請求記号：933 チ

一般的に本を紹介する時は「一気に読みました」とか「寝ないで読みました」ということが多いように思いますが、私はこの本を読み終えるまでになんと７年もかかってしまいました。もちろん職業柄それが許されるのかと問われますとお恥ずかしいかぎりです。

この作品、なんと言っても探偵マーロウとレノックスが出会う冒頭が素晴らしい。ものの数ページでこれはとんでもない本なのではないかと息を呑んでしまうのです。しかし、しばらくすると途中で眠くなりはたと夢の世界へ。どこまで読んだかなとまた一から読みなおし、いやまたなんと素晴らしい本かと思いつつ同じ場所でまた記憶が･･･。それを何度も何度も繰り返すうちに数年が過ぎてしまったのです。いやぁこの時は知らなかったのです、チャンドラー先生は寄り道がお好きだなんて。ある時、眠りの壁を越えて読み進めてみたら、待っていたのです。冒頭に勝るとも劣らないこれまた素晴らしいラストが。

私にとってこの本はまさに“長いお別れ”となったのでした。

１月 のカレンダー

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
26	27	28	29	30	31	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31	1	2	3	4	5

📖：おはなし会
🧸：あかちゃんタイム

詳細は
なかよしつうしん
をご覧ください。

開館時間
月～土　　９：００～２０：００
日・祝　　９：００～１７：００
休館日　　第１・第３木曜日、１日～４日

詳しくは、図書館カレンダー、
図書館ホームページをご覧ください。

新型コロナウイルス感染防止の為
マスク着用をお願いいたします。
長時間のご利用はお控えください。

本の帯アイデア賞

＊入賞作品を展示します＊

場所：１階 展示コーナー

展示期間：１月１７日（月）
～１月２４日（月）

所在地
〒167－0051
杉並区荻窪3－40－23
☎ 03－3391－5754

公式HP

図書館だより
２０２２年 １月 ５ 日
杉並区立中央図書館　発行